

内視鏡診療科

【実習目標】

内視鏡診療科とは、内視鏡を用いて疾患の診断および治療を行う診療部門である。現在、内視鏡診療科では消化器疾患（消化管・肝胆膵）の診察を中心に行っている。近年の「内視鏡医学」の進歩はめざましく、内視鏡検査は、単なる診断手技としてだけでなく、悪性腫瘍の根治的治療をも含めた種々の治療手技としての地位を確立している。本実習によって、消化管内視鏡医学およびそれに基づく内視鏡診療への理解を深め、医師として必要な幅広い知識の習得を目指す。

【実習内容】

消化器疾患の診断から治療に至る実際を見学し、内視鏡診断や各種がんの内視鏡治療についてはミニレクチャーや Case Study によりディスカッションを行うとともに、消化管内視鏡操作の実際を模型（食道胃・大腸）で体験する。

【日程表】

以下のスケジュール表に従って実習を行う。

変更があるときにはオリエンテーションの時に伝える。

各曜日の集合場所は内視鏡診療科医局（臨床管理棟 1F）、内視鏡診療科準備室（診療棟 B1F）、内視鏡診療科内視鏡透視室（診療棟 B1F）で時間厳守のこと。

月曜日

- 9:00-12:00 オリエンテーション（内視鏡診療科医局 担当 弓削）
- 13:30-16:30 消化管内視鏡治療見学（内視鏡診療科準備室 担当 田中教授／岡）

火曜日

- 10:00-12:30 胆膵超音波膵内視鏡検査・ミニレクチャー（内視鏡透視室 担当 芹川）
- 12:30-13:00 昼食会
- 14:00-16:30 胆膵内視鏡検査（広島赤十字・原爆病院 古川 臨床教授）

水曜日

- 9:00-12:00 消化管内視鏡診断・精査・ミニレクチャー
（内視鏡診療科医局 担当 保田／岡）
- 13:30-16:30 消化管内視鏡治療見学（内視鏡診療科準備室 担当 田中教授／岡）

木曜日

- 9:00-12:00 消化管内視鏡診断・精査見学（内視鏡診療科準備室 担当 佐野村／岡）
13:30-16:30 消化管内視鏡検査模擬体験（内視鏡診療科準備室 担当 保田）

金曜日

- 9:00-12:00 消化管内視鏡診断・精査・ミニレクチャー
（内視鏡診療科医局 担当 卜部／佐野村）
13:30-16:30 胆膵内視鏡検査（内視鏡透視室 担当 芹川）

【注意事項】

- 1) 実習前の週に各学生へ初日の集合場所と時間のメール配信あり。必ず確認すること。遅刻・欠席する場合は予め連絡すること。内視鏡診療科教授室（257-5538、平日日中）
- 2) 月曜日午前、臨床管理棟1階の内視鏡診療科医局に集合し、オリエンテーションを受け、実習日誌を受け取る。臨床実習手帳を必ず持参のこと。
- 3) スケジュール表に従って各部門での実習に取り組み、各担当教員よりサインと、出席・遅刻有無のチェックを半日ごとに頂くこと。
- 4) 曜日により集合時間と場所が異なるので注意すること。時間厳守。
- 5) 服装、態度、言葉遣いに気をつけて患者に不快感を与えない様に配慮すること。
- 6) 実習の際（院外実習も含む）は、白衣を着用し、ネームプレートをつけること。
- 7) 患者のプライバシー、医師の守秘義務を留意すること。たとえ学生個人の私的な記録であっても患者に関する記録のある用紙などの取扱いには気を配ること。
- 8) 実習終了後、提出書類を次週月曜日（休日の時は火曜日）までに内視鏡診療科教授室に提出すること。
- 9) 成績評価は、実習態度・積極性・知識などについて評価する。また、提出書類の内容に関しても評価を行い、これらの合計点を最終評価とする。正当な理由のない欠席・遅刻に関しては減点対象とする。

【指導担当教官】

田中信治 教授

上野義隆 診療講師、岡 志郎 講師、芹川正浩 診療講師⁺、卜部祐司 助教*、佐野村洋次 助教、石井康隆 助教⁺

⁺：消化器・代謝内科 *：未来医療センター

【連絡先】

内視鏡診療科教授室 257-5538、内線 5538（平日日中 8:30～17:00）

佐野村 洋次：y-sanomura@hiroshima-u.ac.jp